

第119期 報告書

平成27年4月1日～平成28年3月31日



結

新東工業株式会社

株主の皆様へ



取締役社長

永井 淳

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第119期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)のご報告を申し上げます。

当期の経済状況は、米国では自動車業界を中心に改善傾向が進みましたが、欧州は底を打ったものの停滞感が見られました。また、過剰設備を抱える中国やブラジルは失速が鮮明となりました。国内は、輸出関連企業を中心に企業収益の改善、設備投資の緩やかな回復傾向などにより、底堅い状況が継続しました。

当社グループでは、海外では、欧州や中国・アセアン市場で自動車関連の設備投資が鈍化しましたが、国内では、堅調な自動車関連の設備需要に加え、表面処理装置や鋳造設備の更新需要が政府による投資補助金もあり伸長するとともに、設備稼働率の向上に伴う投射材やメンテナンス部品などのアフターマーケット需要が底堅く推移しました。

このような情勢下、当期の受注高は93,730百万円(前期比0.1%減)、売上高は94,232百万円(同1.0%増)、受注残高は29,066百万円(同1.7%減)となりました。

収益面につきましては、国内需要の大幅な増加に対して、工場生産体制の進捗管理を徹底して受注確保に努めるとともに、パターン化やモジュール化により、技術や生産での工数増加を抑制しつつ売上高を大きく増加できたため、営業利益は5,712百

万円(同69.1%増)となりました。経常利益は、為替差損503百万円、持分法による投資損失337百万円の営業外費用の発生があり、5,536百万円(同25.5%増)となりました。純利益は、ブラジル経済の悪化や中国市場の減速の影響を受けて海外子会社等の減損損失があったこともあり、2,706百万円(同2.6%増)となりました。

利益配当金につきましては、期末配当金を1株当たり8円とし、すでにお支払い済みの中間配当金1株当たり8円と合わせて、年間配当金を前期より2円増配の1株当たり16円とさせていただきます。

今期の当社グループの事業環境は、海外では、中国での過剰設備やブラジルでの経済低迷の影響が懸念される一方、メキシコなどでは日系を中心とした堅調な自動車関連の設備需要が期待されます。国内では、アフターマーケットである設備のメンテナンスや消耗品の需要継続が見込まれますが、円高による輸出環境の悪化が、自動車関連の設備投資意欲の阻害要因となると思われます。

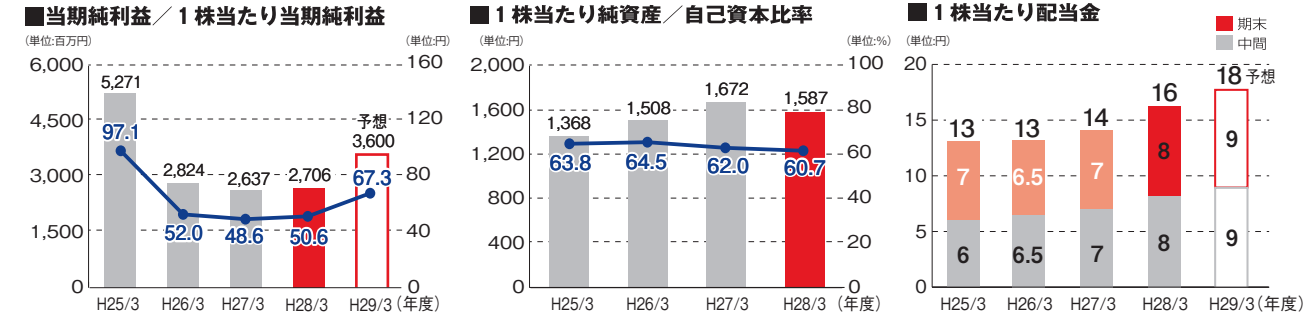
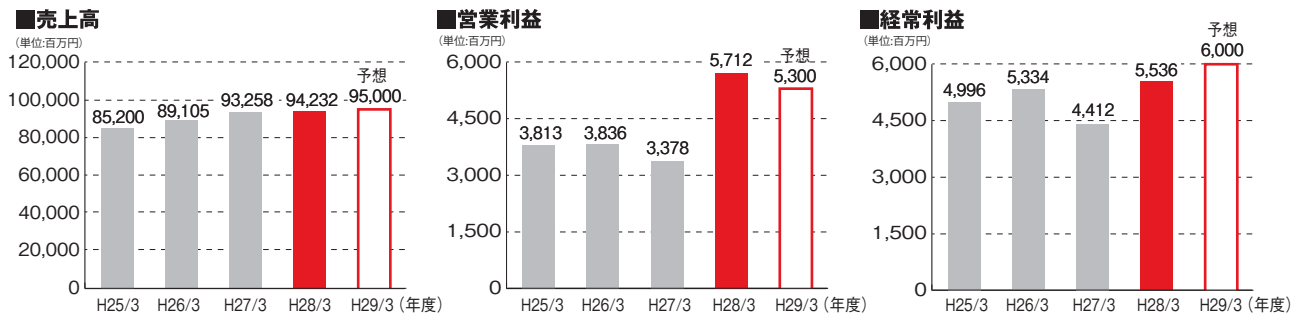
このような状況の中、2年目となる中期経営計画「Vital Sinto」の達成を目指して、北米・メキシコ、中国・アセアン市場などへ戦略商品の拡販を推し進めます。また、機械設備を納入したお客様へは、遠隔支援システムなどの設備を止めない「予防保全」と情報技術を活用した「突発対応保全」を実施する信頼のサポート「Sinto Support System」を、海外拠点と連携してグローバルに展開してまいります。

国内では、事業の選択と集中を断行し、製造拠点や既存事業の見直しを行うとともに、電気の裾野の開拓や医薬分野への展開など「新商品」「新サービス」「新事業」の創出に挑戦し、徹底したコストの削減と付加価値の増大に取り組み、売上の拡大と収益の確保に努めてまいります。

これからも皆様のご期待に沿うべく全力を傾けてまいりますので、このうえとも倍旧のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

連結業績の推移



■ 中期経営計画について

中期経営計画“Vital Sinto”（2015.4～2018.3）では、
一人ひとりが積極的に考働し、世界のお客さまと感動の共創を目指します。

当社グループは、HEART（信頼される技術を通して人間としての豊かさと成果を）を経営理念として掲げ、グローバルに関係する全ての人との絆を深め、一緒になって新しい提案、新しい解決策を提供し続けます。



お客さまに選ばれ続けるために

新規のお客さま数：8% UP **+** **お客さまカバー率：5pt UP**

新商品売上高比率:装置30%、消耗品10% スキルポイント: 一人あたり 3pt UP／年

営業利益率8%以上（連結ベースでコンスタントに）

お客さまのために提案できる **すぐに対応する** **よき相談相手になれる**

事業軸／地域軸で展開

◆競争力強化（差別化・コスト）と知名度向上 **成長 安定 連帯** ◆顧客サポートの展開

“One Global Sinto” ◆グローバルな一体感と各社自走力の発揮

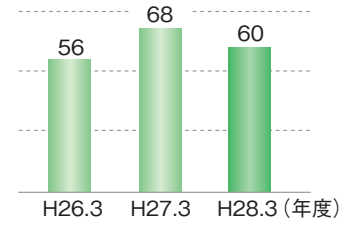
株主の皆様へ
中期経営計画
グローバル展開
トピックス
事業別業績
財務ハイライト
会社の概要 株式の状況
株主メモ

グローバル展開

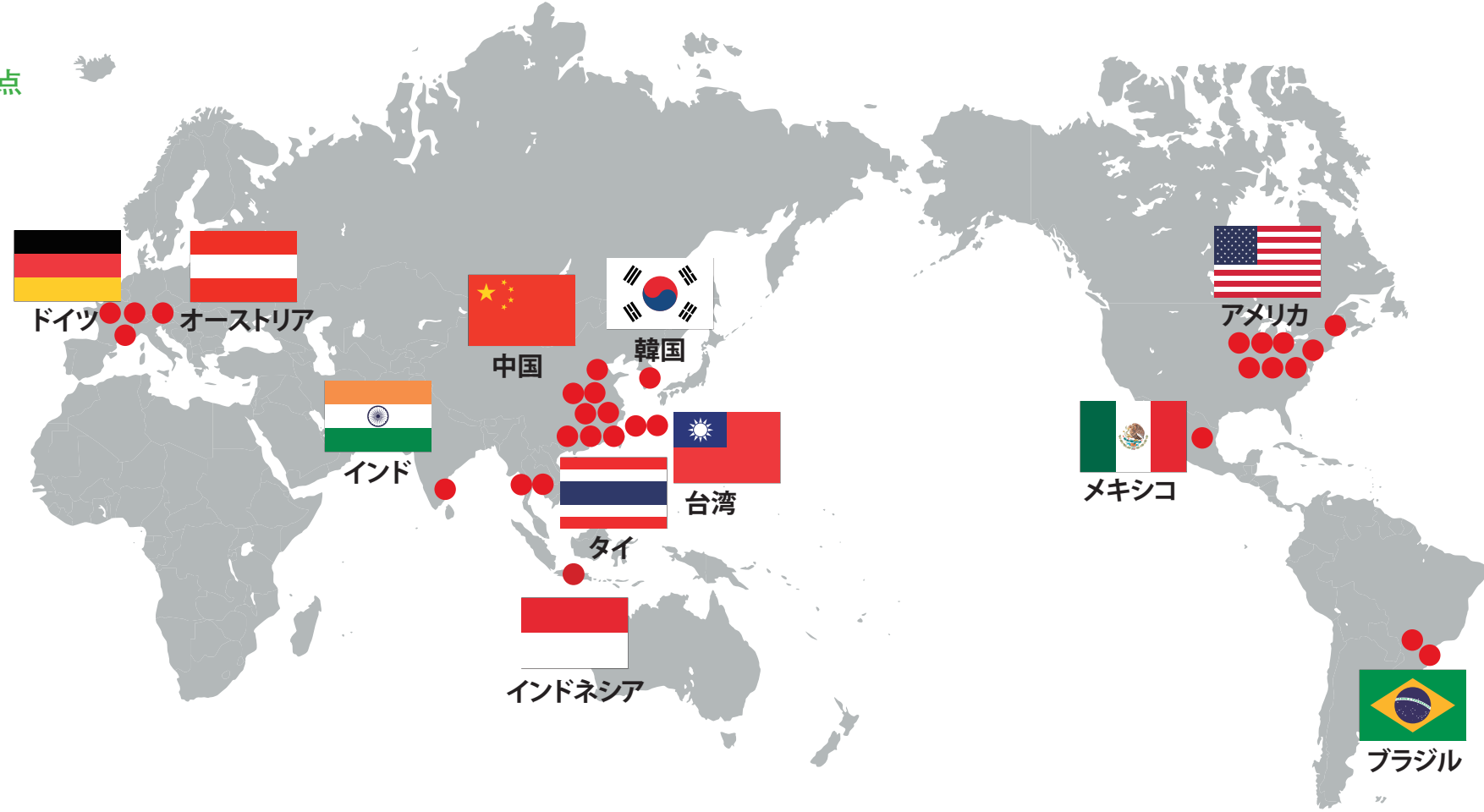
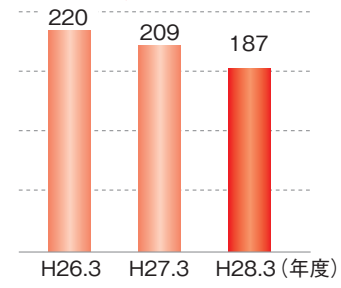
海外の主な製造・販売サービス拠点

—11ヶ国30拠点—

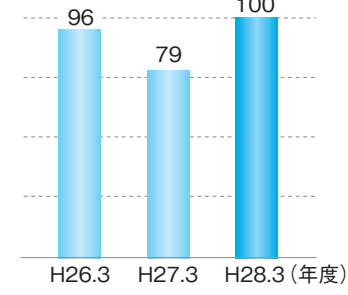
欧州市場 (単位:億円)



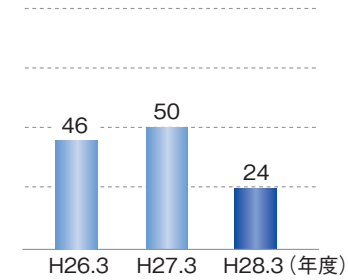
アジア市場 (単位:億円)



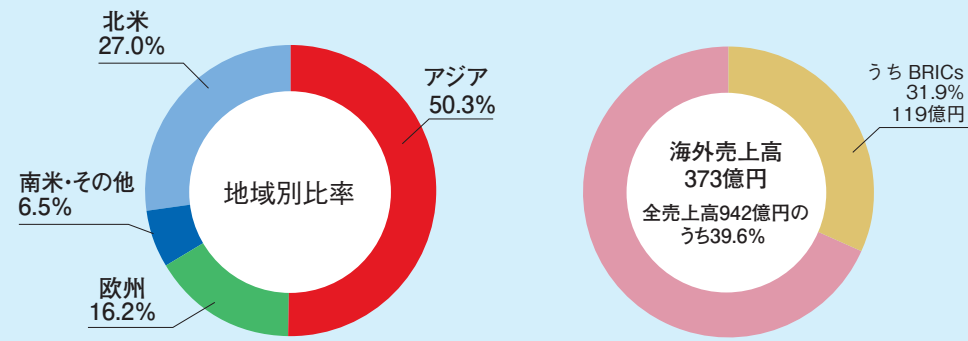
北米市場 (単位:億円)



南米・その他市場 (単位:億円)



海外売上高の概況



新たな新東ブランドの構築「One Global Sinto」

「世界中のお客様から選ばれ続ける新東ブランド」

“技術の差別化” + “信頼のサポート”



シンボルマーク  は「東」から昇る燃える太陽の炎で新東の行動力を表すとともに、「新」は挑戦、マークの10本の  は、お客様と握手して一体となり、ともに発展していく姿を示しています。

トピックス



レンペ・メスナー社に資本参加

鋳造事業において世界一のシステム・インテグレート・メーカーになることを目指し、中子造型機では世界トップメーカーであるレンペ・メスナー社に資本参加しました。このパートナーシップにより、中子造型機の品揃えを拡大し、両社のグローバル販売ネットワークを利用してさらにマーケットシェアの拡大を図り、とくにアジアでの販売強化に取り組んでまいります。

また、他の新東グループ海外拠点と製造面、調達面で連携を図り、コスト削減を進めます。



環境テクノロジーセンター開設

環境事業の拠点である幸田事業所に、環境テクノロジーセンターを開設しました。集塵やガス処理に関する気流の流れや爆発のメカニズムなどの技術を「見える化」し、お客様に作業環境改善への関心を高めてもらうとともに、製造現場でのお客様作業者の安全と健康を守る作業環境の改善について、当社の問題解決能力を実感していただくことを狙いとしています。当センターを、お客様が抱える問題解決の体感ツールとして有効活用していきます。

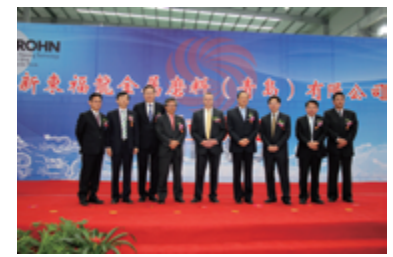
本社移転

新名古屋ビルディングの完成に伴い、従来の名古屋インターシティから本社事務所を移転いたしました。名古屋ビルディングが位置する名駅地区は、中部地方を代表する交通の要衝であり、国内外からのアクセスも良く、地の利を最大限活用し、関係各社との連携強化、コミュニケーションの向上を図り、さらなる社業の発展に努めます。



新東福龍金属磨料(青島)有限公司設立

当社の中国拠点の一つである青島新東機械有限公司敷地内に、ドイツの当社連結子会社、フロン社の中国拠点が誕生いたしました。この新会社設立により、当社グループが中国市場で提供する表面処理用投射材のバリエーションがさらに豊富になります。まずはドイツから中国に進出されたお客様への供給を足掛かりに、徐々に中国内日系・ローカルのお客様への進出を目指します。



インド鋳造展示会 IFEX2016 に出展

インドのタミル・ナードゥ州コインバートル市にて鋳造展示会 IFEX2016 が開催され、当社のインド拠点、シントー・バラット・マニュファクチャリング社を中心に当社グループが参加いたしました。ブースでは当社の造型ライン、ショットブラスト機の実機の展示を行い、造型ラインではお客様の前で実際に造型実演を行いました。ブースに来訪されたお客様の反応も非常に良く、展示をした実機を含め実際にご注文をいただきました。今後も積極的に展示会に出展し、さらなる拡販を目指します。



シェル中子造型機 CDRX が「日本機械工業連合会会長賞」受賞

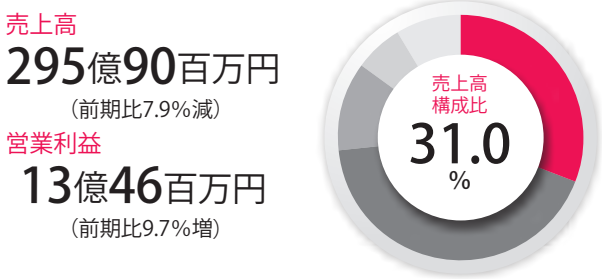
経団連会館において、平成27年度の優秀省エネルギー機器表彰が行われ、アンダーエアレーション式シェル中子造型機 CDRX が「日本機械工業連合会会長賞」を受賞いたしました。受賞した装置は、従来機と比べエア消費量を60%削減し、また重量比50%のダウンサイジングにより装置の製造・搬送にかかるエネルギーを大幅に削減したこと、また、実生産における作業性の向上、自動化への取り組みが高い評価に繋がりました。今回の受賞を糧に当機のアピールを積極的に行い、更新需要を喚起していきます。



事業別業績

■事業内容 当社グループは、当社および子会社50社、関連会社5社で構成され、鑄造装置、表面処理装置、投射材・研磨材、環境、搬送およびメカトロ関連等特機の設備装置の製造・販売を主な内容として、グローバルに事業活動を展開しています。

鑄造事業

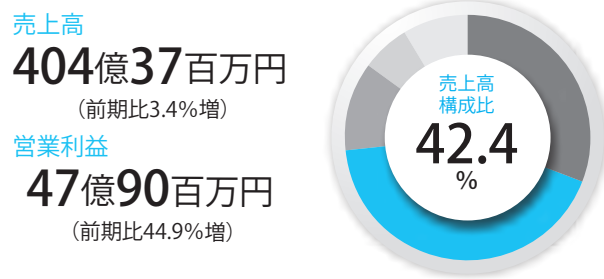


自動車部品向け鑄造装置を中心に、幅広い分野での更新による国内需要によって下支えされましたが、欧州やアジア市場など海外での需要動向が低調であったため、売上高は295億90百万円(前期比7.9%減)となりました。

営業利益は、国内市場で原価率が大きく改善し、13億46百万円(同9.7%増)となりました。

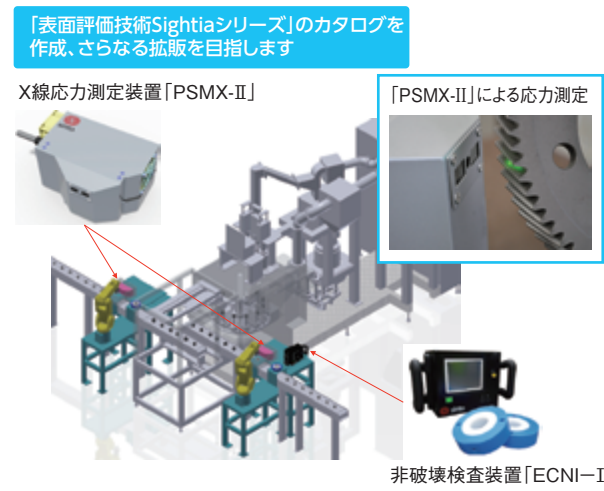


表面処理事業

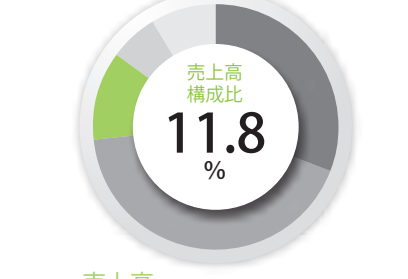


自動車・航空機部品向けへのショットピーニングマシンをはじめ、鉄骨向けショットブラスト装置の売上が、好調に推移しました。投射材は、装置の稼働率向上などにより国内市場で堅調に推移しました。分野全体の売上高は404億37百万円(同3.4%増)となりました。

営業利益は、装置の増収効果に加えて、営業および設計段階からの製造効率化により47億90百万円(同44.9%増)となりました。



環境事業

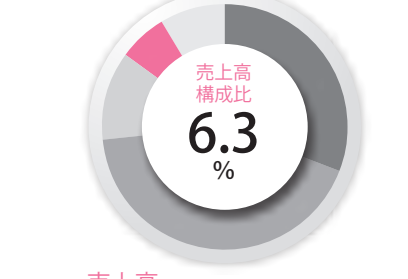


中・大型の集塵装置が弱含みましたが、工作機械向け小型汎用集塵機、およびコンパティンク業界向けVOCガス浄化装置の需要が伸び、売上高は112億47百万円(同13.1%増)となりました。

営業利益は、増収効果により8億47百万円(同16.9%増)となりました。



搬送事業

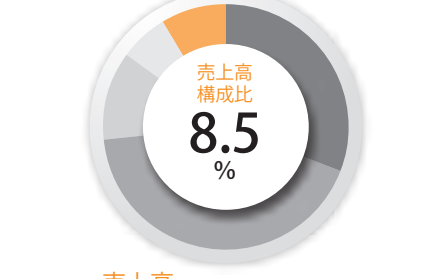


北米市場で自動車部品向け搬送装置が伸びるとともに、国内市場では、コンベヤやシザーリフトがそれぞれ堅調に推移し、福祉・医療向けでは段差解消機の寄与があり、売上高は60億20百万円(同15.8%増)となりました。

営業利益は、売上高の増加により2億62百万円(同40.8%増)となりました。



特機事業



自動車部品生産設備向けサーボシリンダ、精密貼り合わせ装置や検査装置が堅調に推移するとともに、有機EL向け精密測定装置の貢献があり、売上高は80億80百万円(同0.6%増)となりました。

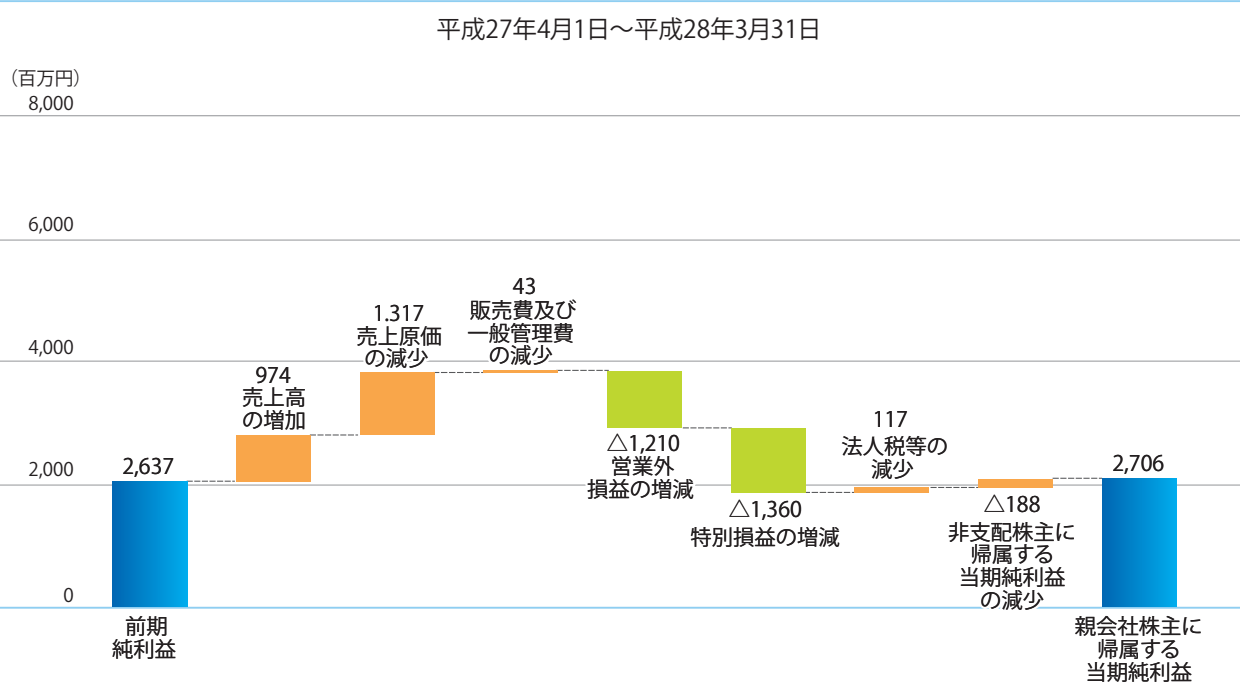
営業利益は、原価改善を進めたことにより、71百万円(前期は390百万円の損失)と黒字化しました。



財務ハイライト

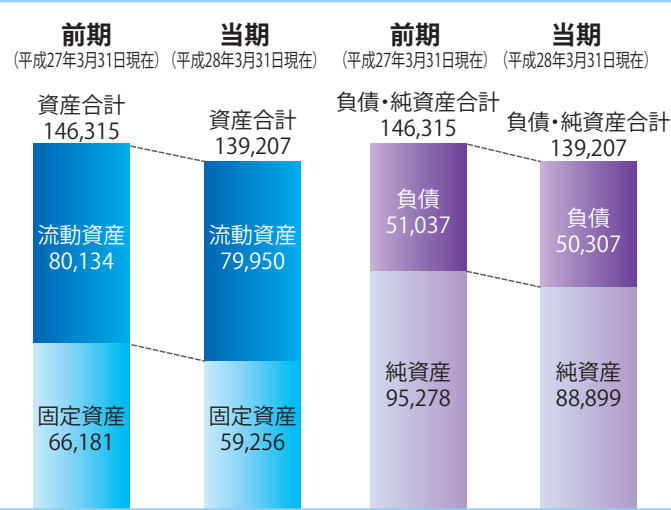
	当 期	前 期	増 減
売 上 高	94,232百万円	93,258百万円	1.0%増
営 業 利 益	5,712百万円	3,378百万円	69.1%増
経 常 利 益	5,536百万円	4,412百万円	25.5%増
純 利 益	2,706百万円	2,637百万円	2.6%増
1 株 当 たり 配 当 金	16円	14円	2円増配

連結損益計算書の概要 単位:百万円(未満切捨)



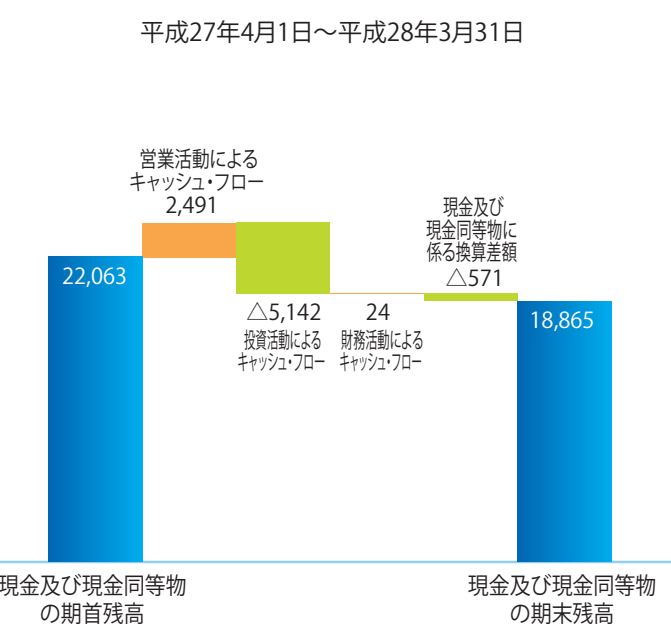
POINT 売上高の増加に加え、コスト削減や生産効率化により、売上原価や販売費及び一般管理費が減少したため、営業利益は57億円と大幅に増加しました。経常利益は、為替差損や持分法による投資損失などがありましたが、55億円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、海外子会社等の減損損失の発生もあり、27億円となりました。

連結貸借対照表 単位:百万円(未満切捨)



POINT 現金及び預金と投資有価証券の減少等により、当期末の資産合計は、前期末と比べ71億円減少し、1,392億円となりました。負債は、長期繰延税金負債の減少等により、前期末と比べ7億円減少し、503億円となりました。純資産は、その他有価証券評価差額金の減少等により、前期末と比べ63億円減少の888億円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書 単位:百万円(未満切捨)



POINT 営業活動により得られた資金は、税金等調整前当期純利益等により24億円となりました。これに投資活動により支出した51億円、財務活動により得られた0.2億円、現金及び現金同等物に係る換算差額マイナス5億円が加わり、現金及び現金同等物の期末残高は、期首に比べ31億円減少し188億円となりました。

■ 会社の概要

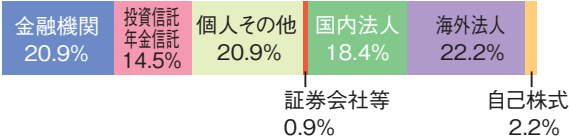
- 商 号
- 新東工業株式会社(英文名: Sintokogio, Ltd.)
- 本店所在地
- 名古屋市市中村区名駅三丁目28番12号 大名古屋ビル24階
- 設立年月日
- 昭和9年10月2日
- 資 本 金
- 57億5,222万4,825円
- 従 業 員
- 1,628人〔連結3,820人〕(平成28年3月31日現在)
- 役 員
- (平成28年6月24日現在)

代表取締役会長	平 山 正 之	取締役(社外)	小 澤 正 俊
代表取締役社長	永 井 淳	取締役(社外)	山 内 康 仁
常務取締役	久 野 恒 靖	取締役(社外)	上 田 良 樹
常務取締役	伊 澤 守 康	監査役(常勤)	夏 目 俊 信
取締役	谷 口 八 束	監査役(常勤)	川 上 和 明
取締役	森 下 利 和	監査役(社外)	唐 木 康 正
取締役	橋 詰 政 治	監査役(社外)	小 島 俊 郎
取締役	後 藤 剛		

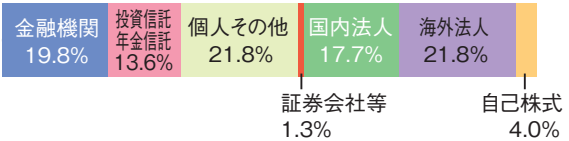
■ 株式の状況 (平成28年3月31日現在)

- 発行可能株式総数
- 230,476,000株
- 発行済株式総数
- 54,580,928株
- 株主総数
- 4,423名
- 株主の所有者別状況

当期末



前期末



■ 大株主の状況(上位10名)

大株主名	持株数 (千株)
株式会社 三菱東京UFJ銀行	2,289
明治安田生命保険相互会社	2,276
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,241
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,755
株式会社 りそな銀行	1,668
公益財団法人 永井科学技術財団	1,405
ステート ストリート バンク アンドトラストカンパニー 505223	1,092
株式会社 みずほ銀行	1,001
シージーエムエルピーピー クライアントアカウント コラテラル	953
東京海上日動火災保険株式会社	909

※当社は自己株式1,172千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金：3月31日 中間配当金：9月30日
単元株式数	100株
証券コード	6339
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告 (http://www.sinto.co.jp/ir/koukoku/index.html) (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

- 未払配当金の支払いに関するお申出先
- 株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先
- 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座が無い場合特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

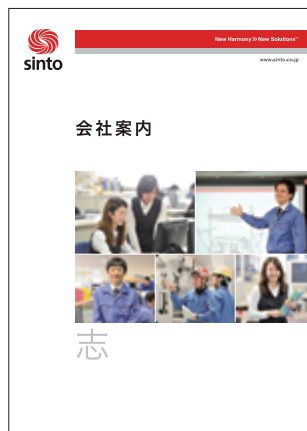
ブランドスローガン

New Harmony >> New Solutions™

「New Harmony >> New Solutions™」は、新東工業グループの意志であるブランドコンセプトの「技術の差別化」・「信頼のサポート」をグローバルに宣言するブランドスローガンです。

新東工業グループはステークホルダーとの絆を深め、より強い信頼関係を築くことを目指しています。
そのために「技術力」と「お客様をサポートする力」を結び、絶えず進化させ、
常に新しいソリューションとベネフィットを提供し続けます。
そして幅広い技術の融合により、新しいソリューションと価値を創造します。

こうした企業活動により社会および環境との調和に貢献していきます。



新東工業株式会社

〒450-6424 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号

Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279

www.sinto.co.jp

